

令和5年度

通常予算補足資料

高萩市

目次

(新) : 新規事業 (拡) : 拡充事業

【一般会計分】

1	放課後児童クラブ運営経費	子育て支援課	補足資料①
2	(拡) 生活保護事務経費	社会福祉課	補足資料②
3	(拡) 地域医療対策事業経費	健康づくり課	補足資料③
4	(新) 保健事業と介護予防の一体的実施事業経費	市民課・健康づくり課・高齢福祉課	補足資料④
5	(拡) 個別予防接種経費	健康づくり課	補足資料⑤
6	子育て支援にかかる主な施策	市民課・環境市民協働課 健康づくり課・子育て支援課 教育総務課・生涯学習課	補足資料⑥
7	(拡) はぎッズサポーター活動支援経費	生涯学習課	補足資料⑦
8	(拡) スポーツ推進経費	生涯学習課	補足資料⑧
9	農業用施設整備事業	農林課	補足資料⑨
10	(新) 中山間地域農業基盤整備促進事業	農林課	補足資料⑩
11	林道小山線改良事業	農林課	補足資料⑪
12	建築指導事務経費	都市建設課	補足資料⑫

13	(新) 交通安全施設整備事業	都市建設課	補足資料⑬
14	(新) 救助工作車購入事業	警防課	補足資料⑭
15	公共交通関連の各種施策 <地域公共交通確保対策経費ほか>	企画財政課	補足資料⑮
16	市道維持補修事業	都市建設課	補足資料⑯
17	市道舗装改良事業	都市建設課	補足資料⑰
18	橋梁長寿命化事業	都市建設課	補足資料⑱
19	都市計画総務事務経費	都市建設課	補足資料⑲
20	街路整備事業	都市建設課	補足資料⑳

【企業会計分】

21	配水管布設替事業	水道課	補足資料㉑
22	配水管布設事業	水道課	補足資料㉒
23	工業用水道配水管布設替事業	水道課	補足資料㉓

放課後児童クラブ運営経費

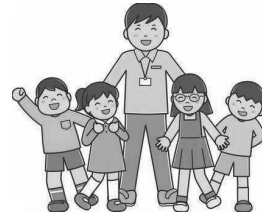
R5予算額 71,620千円

子育て支援課

児童の健全な育成を目的に、各小学校区内の放課後児童クラブを運営する。(令和5年度からは公立児童クラブを民間へ運営委託)。また、ひとり親世帯や兄弟の同時利用世帯については、保護者の負担軽減を図る。

<高萩市公立児童クラブの運営>

- ・高萩児童クラブ 定員40名
- ・東 児童クラブ 定員40名
- ・秋山児童クラブ 定員50名
- ・松岡児童クラブ 定員50名



[開所時間]

平日:下校時~19時

土曜日・長期休暇:8時~19時

[保育料/月]

通常:5,000円/人

ひとり親世帯:2,500円/人

兄弟同時利用世帯(2人目以降):2,500円/人

<民間委託で期待できる効果>

- ・支援員の欠員時のフォローが容易となり、安定した児童クラブの運営が確保される。
- ・発達などに悩みを抱える児童やその保護者への支援が、民間事業者の専門的な手法により充実される。
- ・専属職員(統括責任者)の配置により、支援員を対象とする研修・相談が実施され、保育の質の向上が図られる。

【新規】

放課後児童クラブ運営委託料(公立分) 36,000千円

【特定財源】子ども・子育て支援交付金(国1/3、県1/3)

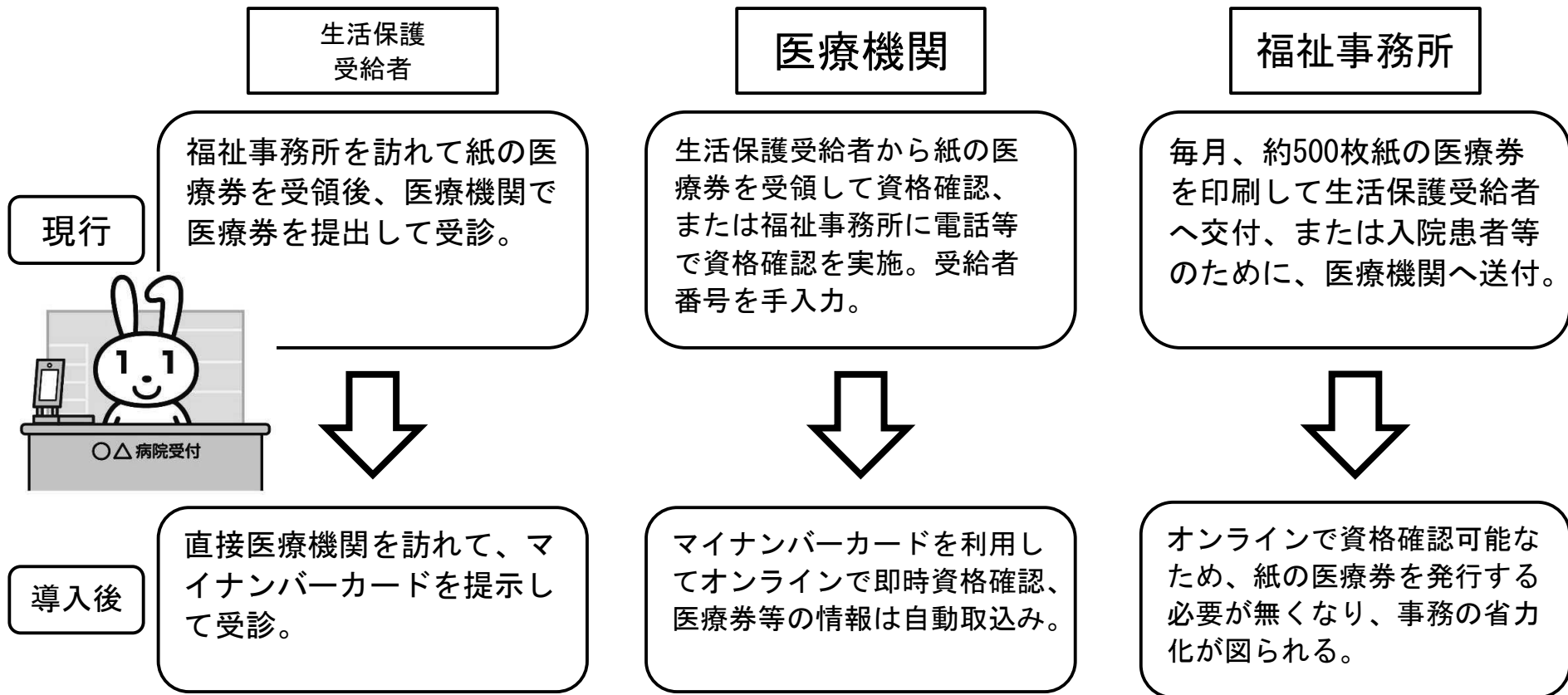


生活保護事務経費(拡充)

R5予算額 42,304千円

社会福祉課

マイナンバーカードを利用したオンライン資格確認を導入することにより、医療扶助制度の適正かつ効率的な運営を促進するとともに、生活保護受給者の利便性の向上を図る。



【新規】
システム整備費等 6,880千円

【特定財源】 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 (国10/10)

地域医療対策事業経費(拡充)

R5予算額 136,954千円

健康づくり課

救急医療の確保と安定した地域医療の充実を図るため、公的病院の救急医療体制や安定した常勤医師確保に係る支援を行う。また、産科医療体制確保を図るため、新たに常勤医師の確保が困難な公的病院に勤務する非常勤産科医確保に対する支援を行う。

公的病院(県北医療センター高萩協同病院)に対する支援

■【新規】公的病院産科医確保支援補助金	15,480千円
内容 安定した産科医療体制確保のため、県北医療センター高萩協同病院に勤務する非常勤産科医に対し、定額補助を行う(※県北医療センター高萩協同病院が支払う給与に上乗せして支給)。	公的病院等運営費補助金 45,274千円 救急告示病院である公的病院の救急医療提供体制を確保するための補助金。
対象者 令和5年4月1日以降、県北医療センター高萩協同病院産婦人科に勤務する非常勤産科医	公的病院産科・救急医療体制支援補助金 70,000千円 市内における産科及び救急医療体制(主に麻酔科医の確保)を維持し、市民生活の安全・安心の確保及び子育て支援体制の充実を図るための公的病院に対する補助金。
補助額 勤務1回につき30千円	
積算内訳 <第1・3週(月～土)> 週11人体制(24週) 30千円×11人/週×24週=7,920千円 <第2・4・5週(月～金)> 週9人体制(28週) 30千円×9人/週×28週=7,560千円	

常勤医師確保に係る支援

■医師確保支援補助金	1,200千円
常勤医師の確保を図るため、市内の病院に1年以上勤務又は勤務しようとする医師の住宅費を補助する(※研修支援については、見直しを行い補助対象外とする)。	
医師定住促進事業補助金 5,000千円 市内の病院に勤務する見込みの常勤医師の定住を促進することで、医師不足を解消し、安定した医療体制を確保するため、医師の住宅取得費用の一部を補助する。	
※市内の病院(3病院) <ul style="list-style-type: none"> ・県北医療センター高萩協同病院 ・やすらぎの丘温泉病院 ・高萩それいゆ病院 	

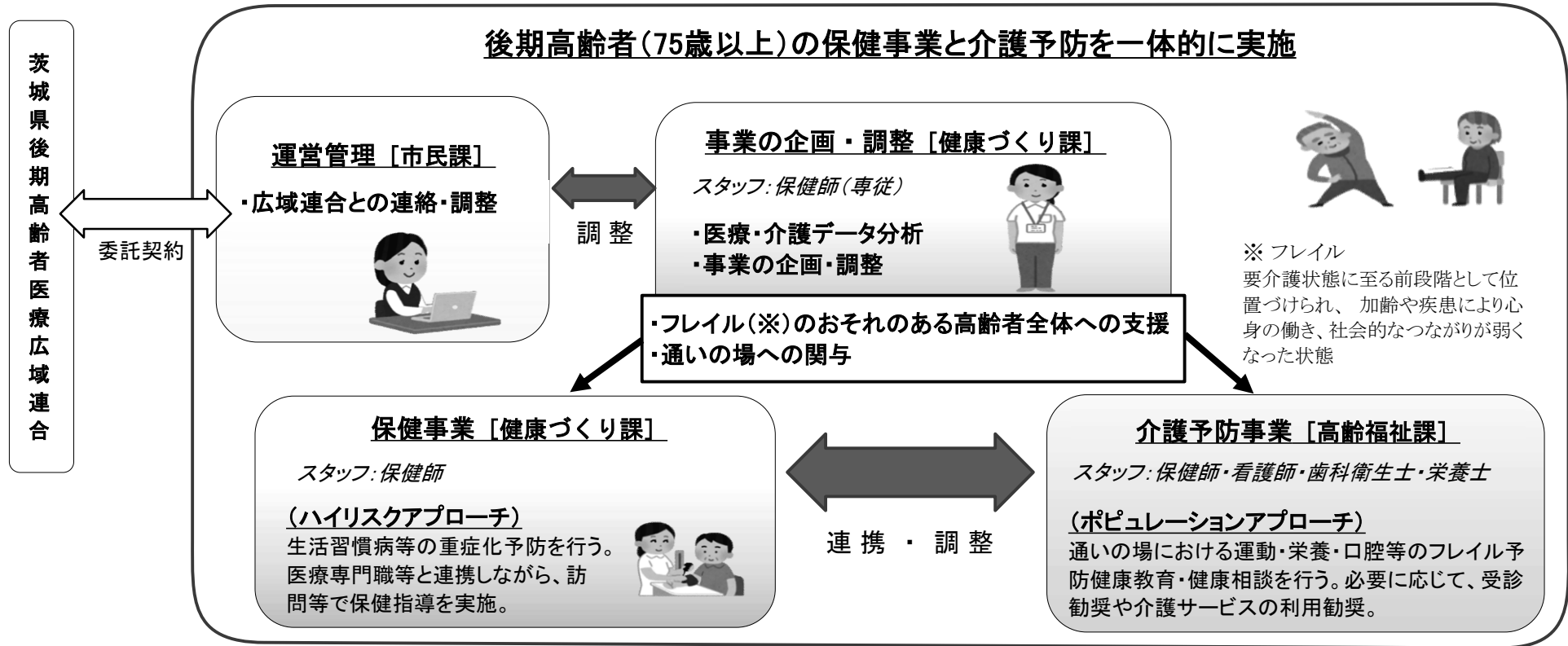
【特定財源】地域振興基金

保健事業と介護予防の一体的実施事業経費(新規)

R5予算額 8,423千円(健康づくり課分)
322千円(高齢福祉課分)

市民課・健康づくり課・高齢福祉課

後期高齢者(75歳以上)の特性に応じた生活習慣病等の重症化予防や心身機能の維持を図ることを目的に、医療専門職が連携し既存の保健事業と介護予防事業を一体的に実施する。



個別予防接種経費(拡充)

R5予算額 64,783千円

健康づくり課

骨髄移植等の医療行為により移植前に接種した予防接種免疫が消失した人に対し、定期予防再接種費用の助成を行う。

【新規】骨髄移植等に係る定期予防再接種費用助成

276千円

対象者	骨髄移植等の医療行為により、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できないと医師が認めた人。
対象となる 予防接種の 種 類	骨髄移植等の医療行為前に接種した予防接種のうち、再度予防接種を受ける必要があると医師が認めた予防接種 四種混合、二種混合、麻しん風しん、日本脳炎、子宮頸がん、ヒブ感染症、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎
助成額	予防接種を実施した当該年度における予防接種委託料の額を上限とする(参考:右表のとおり)。
助成方法	償還払い(※原則、要事前申請)



【参考】定期予防再接種した場合の助成額

(単位:円)

No.	予防接種名	委託料単価 (A)	回数 (B)	小計 (A)×(B)
1	四種混合	10,860	4	43,440
2	二種混合	5,250	1	5,250
3	麻しん風しん	11,500	2	23,000
4	日本脳炎	7,460	4	29,840
5	子宮頸がん	17,840	3	53,520
6	ヒブ感染症	9,490	4	37,960
7	小児用肺炎球菌	12,550	4	50,200
8	水痘	8,220	2	16,440
9	B型肝炎	5,300	3	15,900
合 計			27	275,550

※委託料単価については、医療機関との契約により
毎年度異なるため、令和4年度単価を記載

[令和5年度]子育て支援にかかる主な施策

※事業名()カッコは事業内容

移住
定住
出会い

[環境市民協働課]

移住・定住推進事業経費 15,204千円
(住宅取得や奨学金返還に対する支援)

物件紹介バンク 155千円
(市内の空家等の情報を一元管理)

いばらき出会いSC利用促進助成金 50千円
(いばらき出会いSCへの入会費の助成)

結婚

[健康づくり課]

風しん予防接種費用の助成 15千円



妊娠・出産

[健康づくり課]

こうのとりに応援事業 200千円
(不妊治療等にかかる費用の一部助成)



妊産婦一般健康診査費用助成 12,535千円
(妊娠から産後1か月の健診費用の一部助成)

パパ・ママレッスン 38千円
(妊娠から育児に関する講義や実習を実施)

[健康づくり課]

出産・子育て応援給付金 9,188千円
(安心な出産・子育てのため給付金を支給)

産後ケア事業 576千円
(自宅等にて助産師から育児相談等の支援)

[子育て支援課]

菫っ子つどいの広場 8,133千円
(子育て中の親子が集える場の提供)

- ・新生児聴覚検査費用の助成 348千円
- ・予防接種費用の助成 4,792千円

乳児一般健康診査 1,884千円
(出生から約1歳までで3回の健診)

母子手帳アプリ 297千円



こんにちは赤ちゃん訪問 1,080千円
(保健師等の自宅訪問による子育て相談支援等)

すくすくサロン・助産師相談 454千円
(赤ちゃんがいる人の交流場の提供と助産師相談)

赤ちゃん教室 54千円
(離乳食など子育て知識の習得)

子育て

[子育て支援課]

ファミリー・ホップ・トセンター 2,000千円
(地域住民等の組織による育児援助活動)

[健康づくり課]

幼児健診、すこやかランド等 2,717千円
(健診やその後のフォロー教室等を実施)

[教育総務課、生涯学習課]

- ・小中学校入学祝品の支給 5,866千円
(小:ランドセル、中:リュックサック)
- ・子育て応援学校給食費助成 20,767千円
(第2子、第3子以降への支援など)

多子世帯の保育料軽減
(第2子以降の保育料軽減[所得制限あり])

わくわくハッピー-入園入学祝い金 1,500千円
(第3子以降の子が入園・入学した際の祝金)

- ・放課後子ども教室 48千円
(地域住民等による小学生との放課後活動)
- ・訪問型家庭教育支援事業 847千円
(不登校等の悩みを抱える家庭の支援)

放課後児童クラブ 71,620千円
(放課後に保護者不在の小学生の活動場)

教育相談室 ぱすてる 263千円
(発達に悩みを抱える子とその保護者への支援)

「市民課」医療福祉費支給制度(マル福)

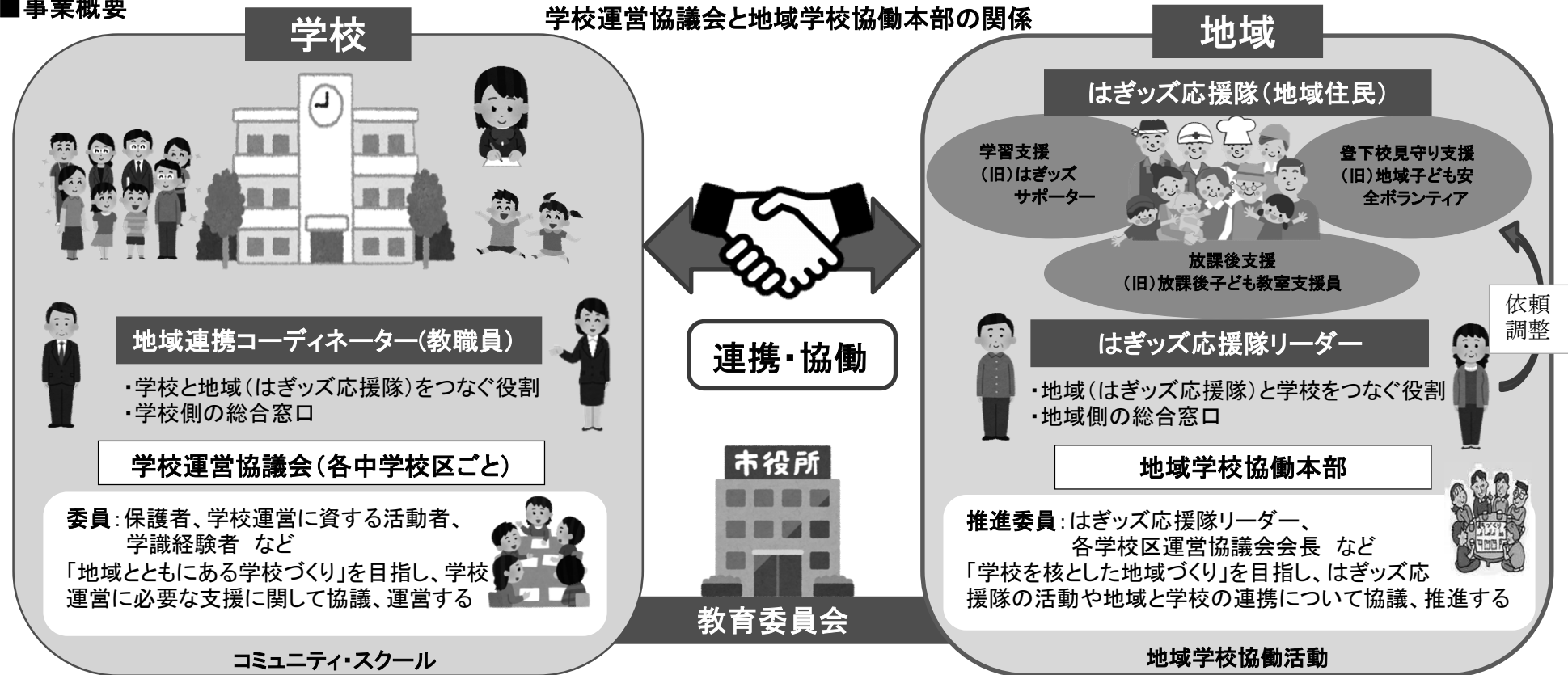
はぎッズサポーター活動支援経費(拡充)

R5予算額 1,043千円

生涯学習課

幅広い地域住民等の参画により、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるため「地域学校協働本部」を設置する。また、従来のボランティア団体を「はぎッズ応援隊」として統合するなど、「学校を核とした地域づくり」を目指し、学校と地域が連携・協働する活動を推進する。

■事業概要



スポーツ推進経費(拡充)

R5予算額 1,244千円

生涯学習課

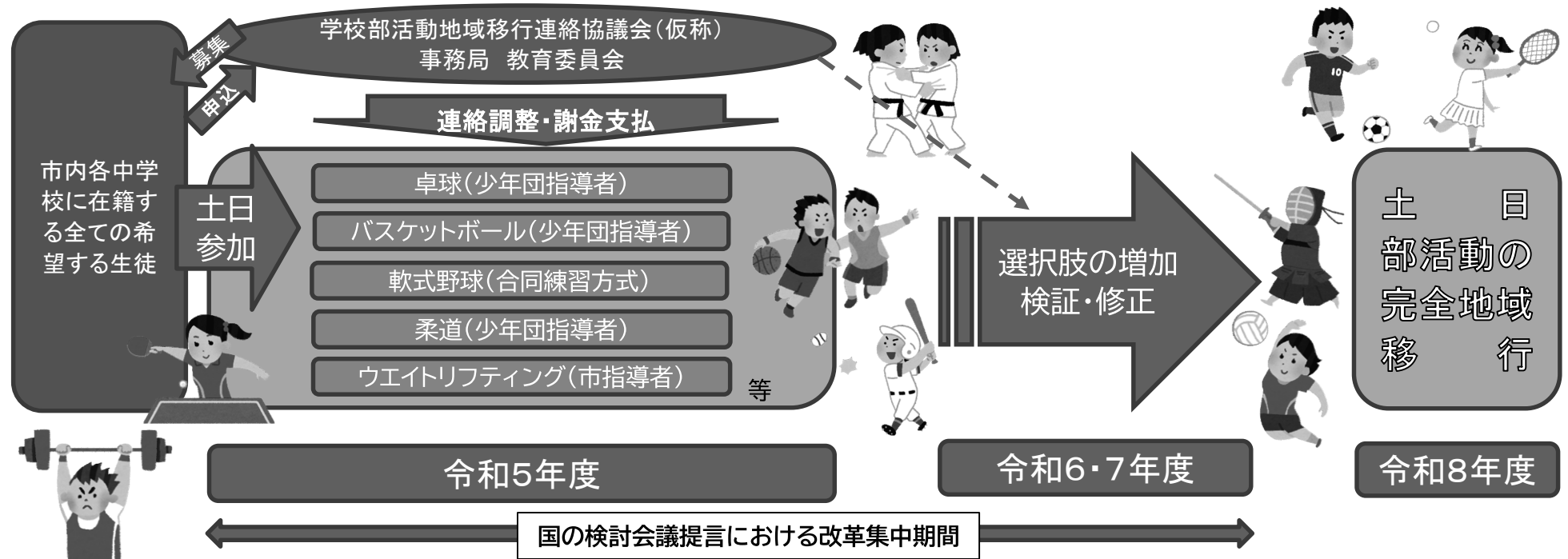
中学校生徒の週末活動の選択肢を増やすため、土日の学校部活動の地域移行に取り組む。国の提言である改革集中期間(令和5~7年度)において、各種目ごとに段階的に地域へ移行し、学校部活動地域移行連絡協議会(仮称)による検証を経て、完全移行を目指す。

◆移行イメージ◆

基本コンセプト:中学校生徒の週末の選択肢を増やす

【拡充内容】

学校部活動地域移行連絡協議会委員報償費	120千円
地域スポーツ指導員報償費	360千円



農業用施設整備事業

R5予算額 7,425千円

農林課

農業用の用水路・排水路・ため池の機能回復と維持管理の軽減を図り、農業基盤の基礎として改修整備を実施する。

【西原地区 水路改修】



改修前



【特定財源】

- ・山間急傾斜地帯土地改良事業費補助金（県47.5%）
- ・農業用施設整備事業債（充当率75%）

中山間地域農業基盤整備促進事業(新規)

R5予算額 4,950千円

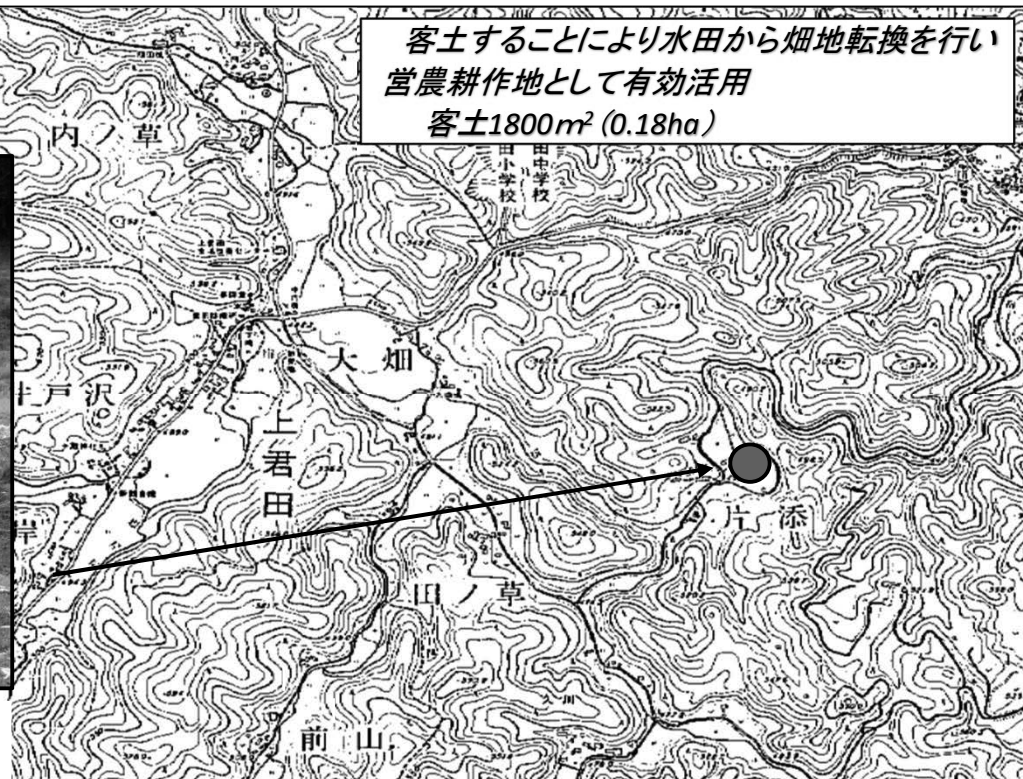
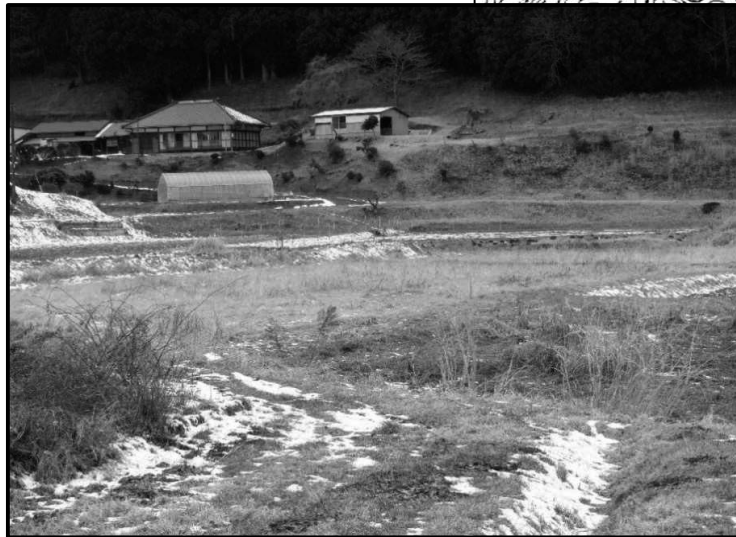
農林課

水田耕作休耕地の解消や営農規模拡大を図るため、中山間地域の水田の畑地化への転換等を実施する。

【下君田地区 水田畑地化】

水田を簡易な基盤整備促進により畑地化

客土することにより水田から畑地転換を行い
営農耕作地として有効活用
客土1800㎡ (0.18ha)



【特定財源】

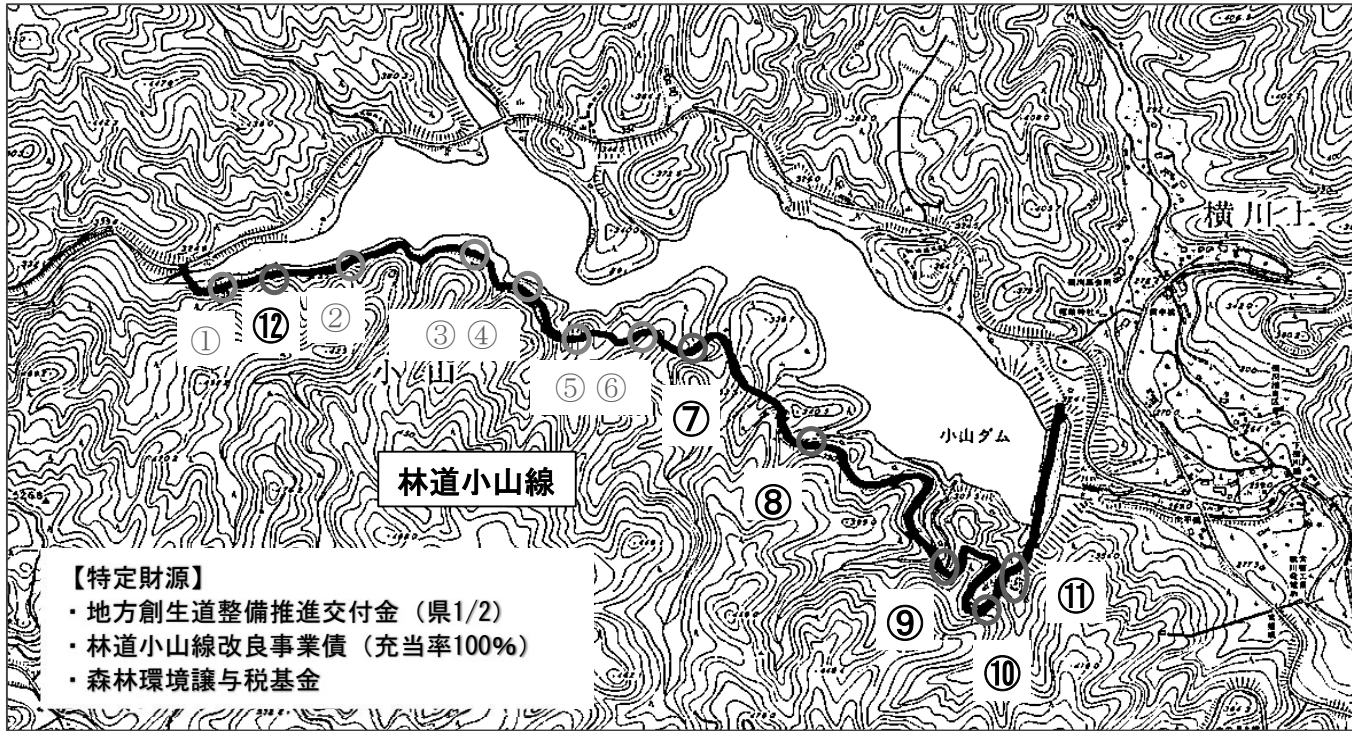
- ・ 中山間地域農業基盤整備補助金 (県62.5%)
- ・ 中山間地域農業基盤整備負担金 (地権者15.0%)

林道小山線改良事業

R5予算額 50,100千円

農林課

輸送力の向上及び安全確保を図ると共に、自然環境の保全など社会要請に対応するため局部的構造の改良を図る。



令和2年度	①～⑪工区 L=400m	調査測量設計業務委託
令和3年度	①工区 L=74.6m	・落石防護柵工 ・法面保護工 ・舗装復旧工
令和4年度	①②③④⑤⑥ 工事箇所6ヶ所 L=290.5m	・法面保護工 ・大型ブロック積工 ・補強土壁工 ・舗装復旧工
令和5年度	⑦工区 L=38.1m	・法面保護工
	⑧工区 L=40.4m	・法面保護工
	⑨工区 L=18.0m	・排水施設工 ・舗装復旧工
	⑩工区 L=61.0m	・積ブロック工 ・法面保護工 ・舗装復旧工
	⑪工区 L=44.0m	・法面保護工 ・ガードレール工
	⑫落石対策 L=24.0m	・ロープ伏せ工 ・落石防護柵工

建築指導事務経費

R5予算額 36,548千円

都市建設課

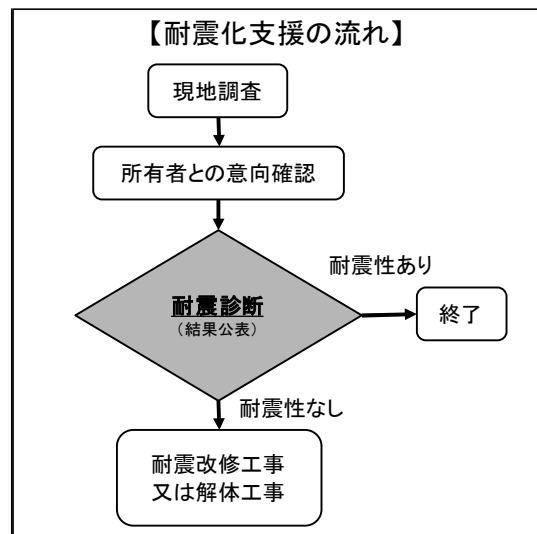
茨城県耐震促進計画に定められた緊急輸送道路(国道6号)沿道の建築物のうち、地震による倒壊により道路の過半を閉塞する恐れのある昭和56年以前の建築物(要安全確認計画記載建築物)の耐震化を促進し、緊急輸送道路の通行を確保するため、耐震診断費用を助成する。

■大規模建築物等耐震化支援補助金[新規]

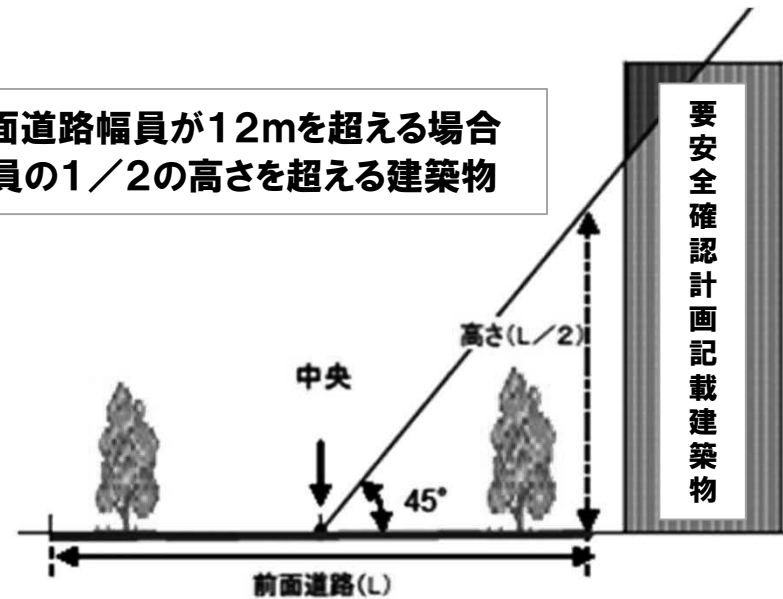
要安全確認計画記載建築物に位置付けられた建築物は、耐震診断が義務付けられる。

補助限度額
3,000千円/件

※R5は1件分3,000千円を予算化



前面道路幅員が12mを超える場合
幅員の1/2の高さを超える建築物



国道6号

【特定財源】

- ・ 防災・安全交付金 (国1/2)
- ・ 木造住宅耐震化支援事業費等補助金 (県1/3)

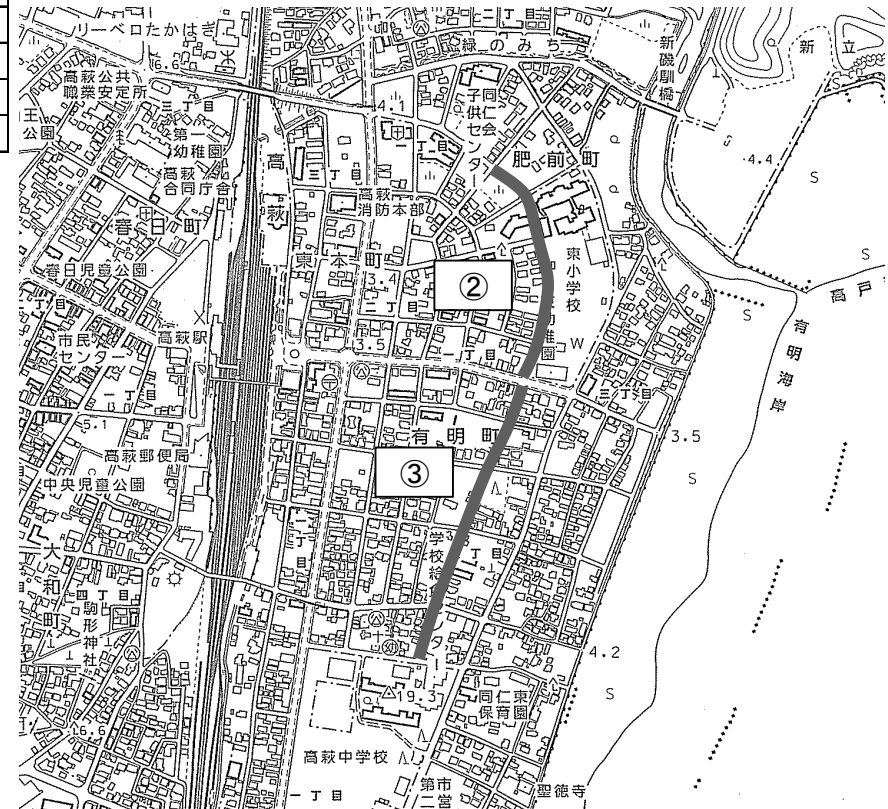
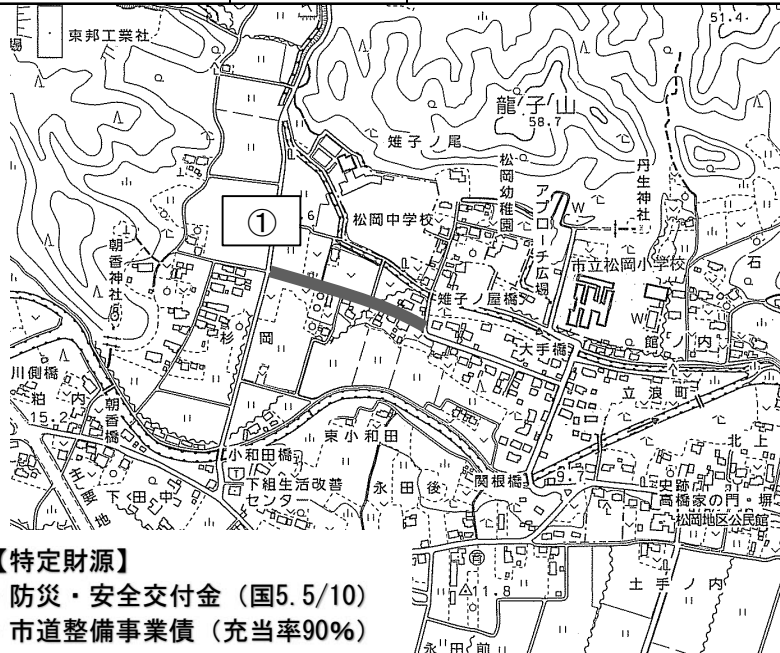
交通安全施設整備事業(新規)

R5予算額 25,600千円

都市建設課

通学路合同点検に基づき、対策必要箇所について歩行者の安全を確保するため整備する。

事業名	R5年度予算	事業内容	
7.2.5.53 交通安全施設整備事業	25,600千円	歩道整備測量設計業務	
		①市道1041号線(大字上手網地内)	L=260m
		②市道1318号線(有明町1丁目地内)	L=300m
		③市道1408号線(有明町2丁目地内)	L=400m



- 【特定財源】**
- ・ 防災・安全交付金 (国5.5/10)
 - ・ 市道整備事業債 (充当率90%)

救助工作車購入事業(新規)

R5予算額 146,081千円

警防課

計画的な消防車両等の更新により迅速かつ効率的な救助活動を行うため、救助工作車(購入後20年経過)を更新し、市民の安全・安心につなげる。

車両の特徴

- ・ 4輪駆動方式により災害時の悪路等の走行での機動性を向上する。
- ・ キャビン上部をハイルーフとすることにより、隊員の乗車スペースを確保するとともに、キャビン内部の積載スペースが確保できる。

装備基準に基づく主な器具

- ・ 救助資機材
- ・ クレーン
- ・ LED照明装置
- ・ 3連はしご
- ・ 空気呼吸器 など

その他の器具

- ・ 高圧噴霧消火装置
(交通救助現場での不測かつ突発的な車両火災に有効)

【特定財源】

- ・ 救助工作車購入事業債(充当率100%、90%)

イメージ



救助資機材



高圧噴霧消火装置



[令和5年度] 公共交通関連の各種施策
 <地域公共交通確保対策経費ほか>

企画財政課

交通手段維持確保施策

■ **デマンド型乗合タクシーの運行支援**

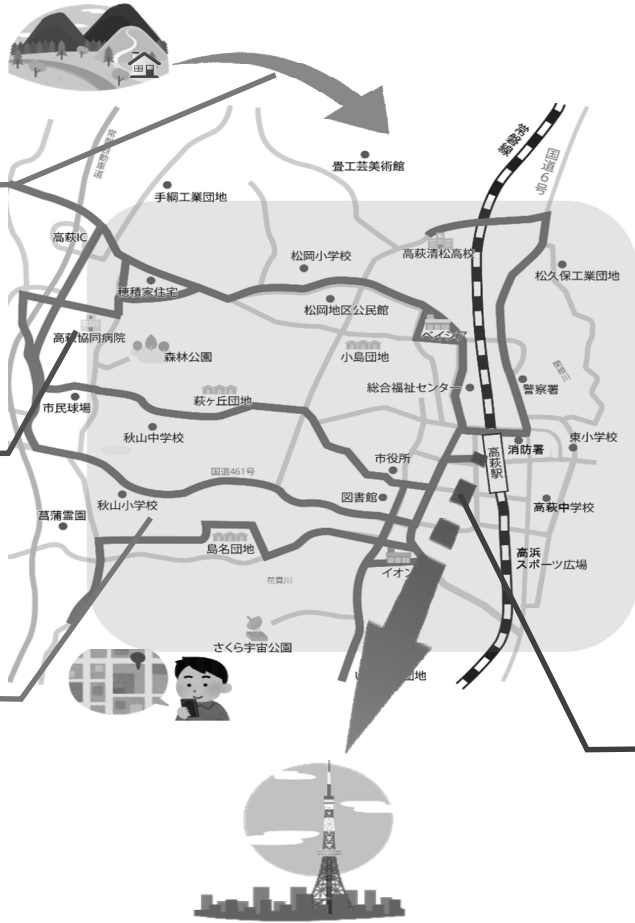
交通空白地域の移動手段の確保のため、デマンド型乗合タクシー運行にかかる経費を負担。
 ・旧高岡地区（一般利用、小・中学生の通学利用）
 ・高戸常磐線東・赤浜地区（一般利用）
 デマンド交通運行費負担金 **9,500千円**

■ **路線バスの運行支援**

市内路線バスの運行維持にかかる経費を支援。
 （茨城交通、椎名観光バス）
 バス路線運行維持費補助金 **10,181千円**

■ **「My Ride のるる」の運行支援**

DR（ダイヤミューティング）システムを活用した呼出型乗合バス「My Ride のるる」の運行支援。
 ※DRシステム：予約に応じて柔軟にて運行経路を設定可能とするシステム
 バス路線運行維持費補助金 **28,819千円**



利用促進施策

■ **高齢者への路線バス運賃助成**

65歳以上の高齢者を対象に、市内路線バス運賃の5割を支援。

高齢者公共交通利用促進経費 **2,776千円**

（参考） **高齢者運転免許自主返納支援 3,216千円**

65歳以上の高齢者が運転免許を自ら返納した場合、30千円分のタクシー・バス回数券等を交付。

■ **通学者への定期券購入助成**

市内外へ通学する高校・大学生を対象に、路線バス定期券の2割を支援。

通学用バス定期券割引支援補助金 **500千円**

■ **MaaS（マース）の導入**

スマートフォンアプリを活用し、交通手段とその他サービスを複合的に提供可能とするサービスを構築。

高萩市商店会活性化事業補助金 **300千円**

※MaaS：Mobility as a Service

■ **高速バスの運行支援**

高萩～東京線の高速バス運行にかかる経費を支援。
 高速バス路線運行支援費補助金 **1,000千円**

市道維持補修事業

R5予算額 54,700千円

都市建設課

老朽化した道路施設(市道及び若栗トンネル)の補修工事を計画的に実施する。

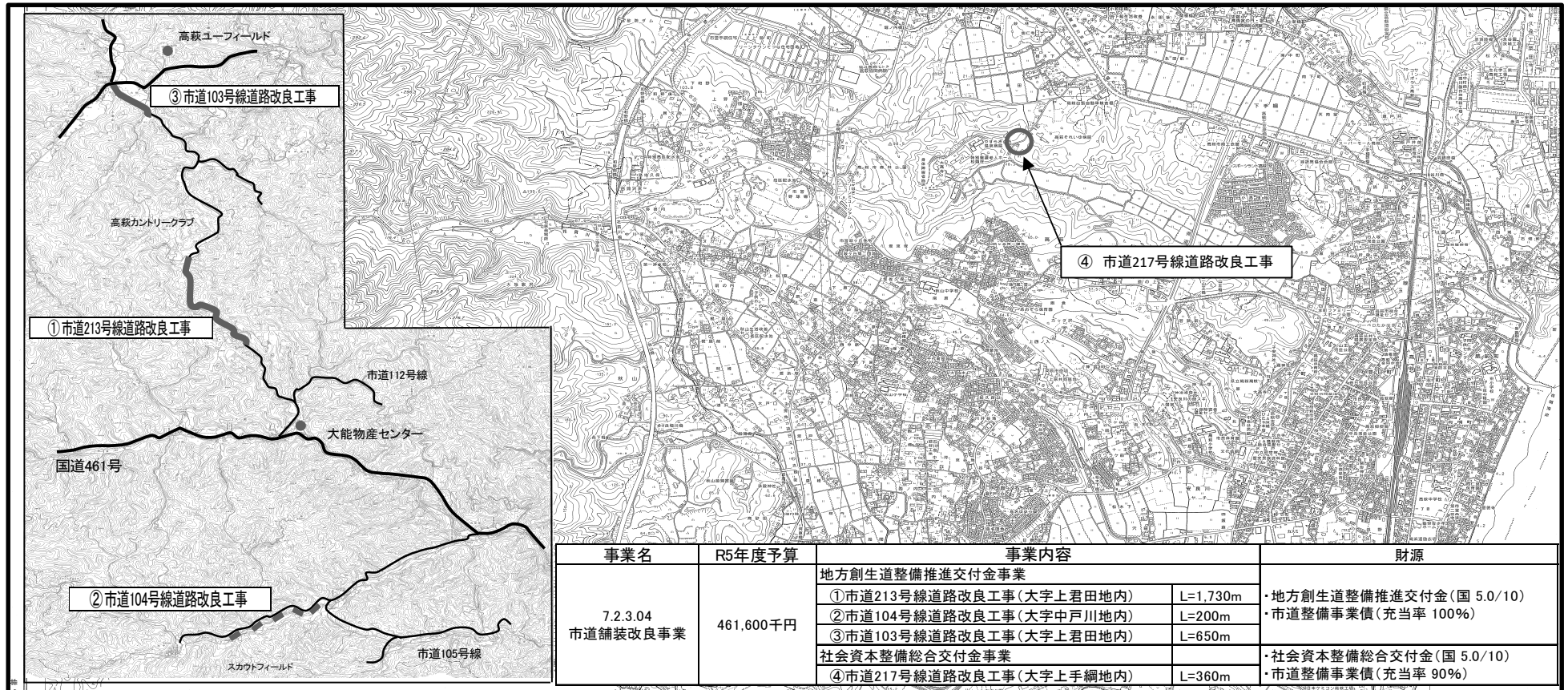


市道舗装改良事業

R5予算額 461,600千円

都市建設課

高萩市地域再生計画に基づく観光周遊道路、及び医療機関までの第3次緊急輸送道路を整備する。



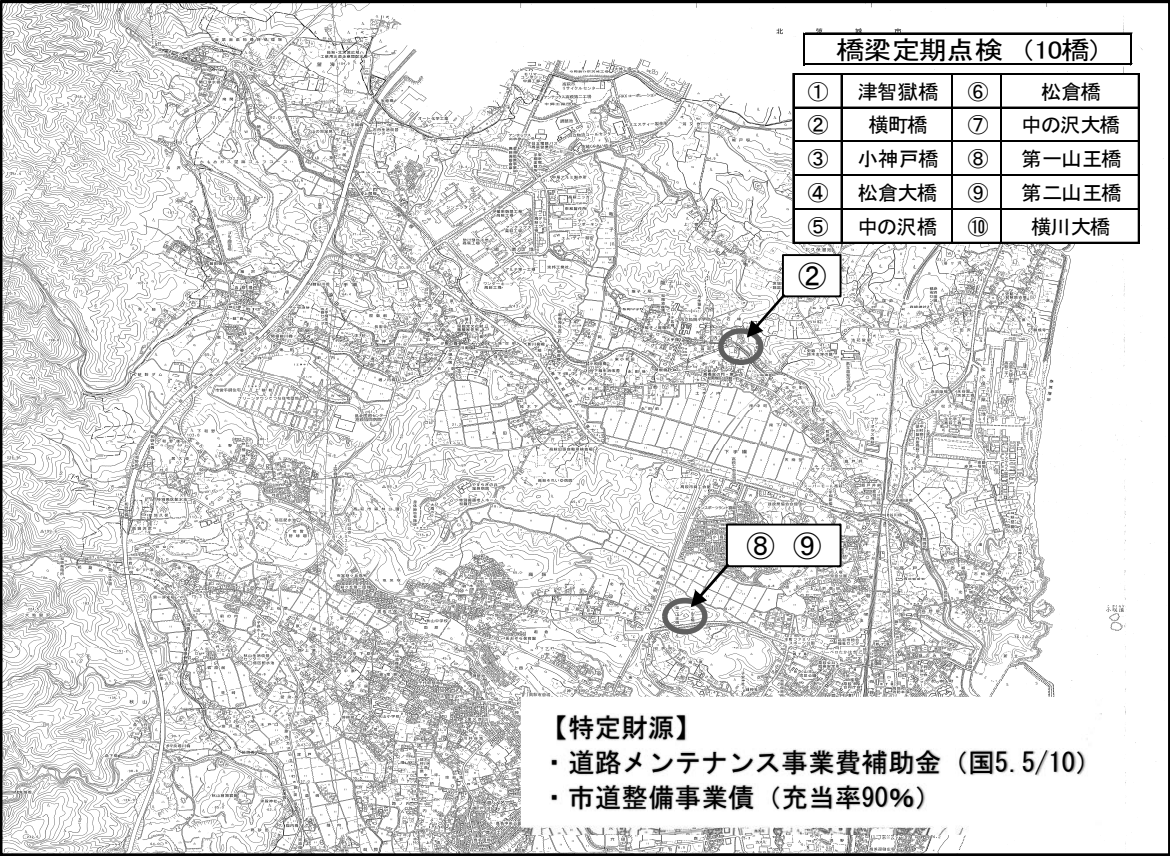
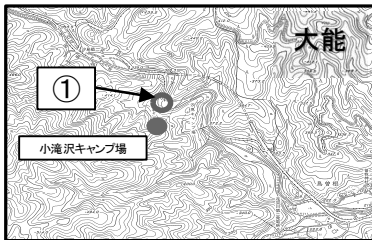
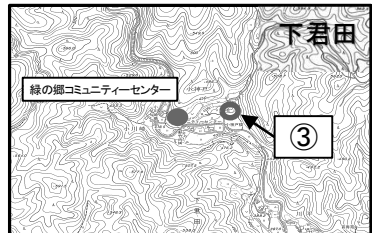
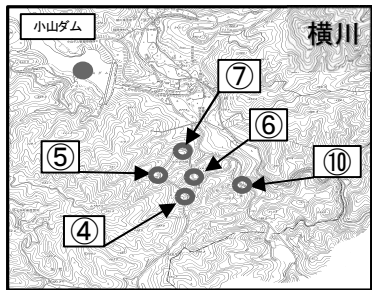
事業名	R5年度予算	事業内容	財源	
7.2.3.04 市道舗装改良事業	461,600千円	地方創生道整備推進交付金事業		
		①市道213号線道路改良工事(大字上君田地内)	L=1,730m	・地方創生道整備推進交付金(国 5.0/10) ・市道整備事業債(充当率 100%)
		②市道104号線道路改良工事(大字中戸川地内)	L=200m	
		③市道103号線道路改良工事(大字上君田地内)	L=650m	
		社会資本整備総合交付金事業		・社会資本整備総合交付金(国 5.0/10) ・市道整備事業債(充当率 90%)
④市道217号線道路改良工事(大字上手網地内)	L=360m			

橋梁長寿命化事業

R5予算額 44,200千円

都市建設課

橋梁を良好な状態に保つために、定期点検及び維持・修繕を実施し、橋梁の長寿命化を図る。



都市計画総務事務経費

R5予算額 32,839千円

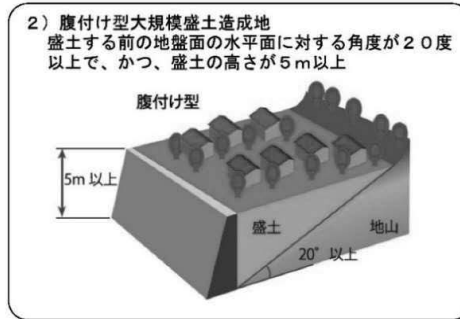
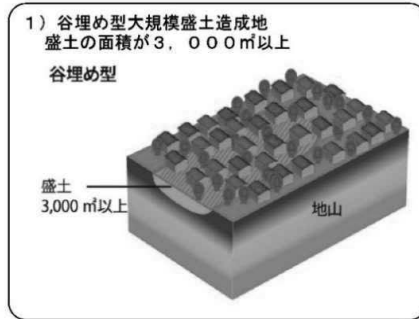
都市建設課

大規模盛土造成地の地震時の安定性を確認するため、簡易地盤調査で抽出した箇所の地質調査・土質試験・盛土安定計算を実施する。

■大規模盛土造成地地盤調査: 10,890千円

大規模盛土造成地とは

盛土造成地のうち以下の要件に該当するものを『大規模盛土造成地』と呼びます。



【R5実施内容】

- ・地質調査 N= 1箇所(2地点)
- ・土質試験 N= 1地点
- ・盛土安定計算 N= 1箇所

【特定財源】

- ・防災・安全交付金(国1/3)

宅地耐震化推進事業(大規模盛土造成地)の流れ

変動予測調査

第一次スクリーニング

- ・大規模盛土造成地の位置及び規模の把握(N=85箇所)
- ・大規模盛土造成地マップの作成・公表(H28実施、公表済)

第二次スクリーニング

- ・大規模盛土造成地の年代調査
- ・地質調査の必要箇所の抽出(R2実施、N=2箇所)
- ・簡易地盤調査及び地盤安定解析(R4実施)

- ・地質調査及び盛土安定計算等(R5~6で実施予定)
- ※調査の結果、対策工事を必要としない場合は事業完了

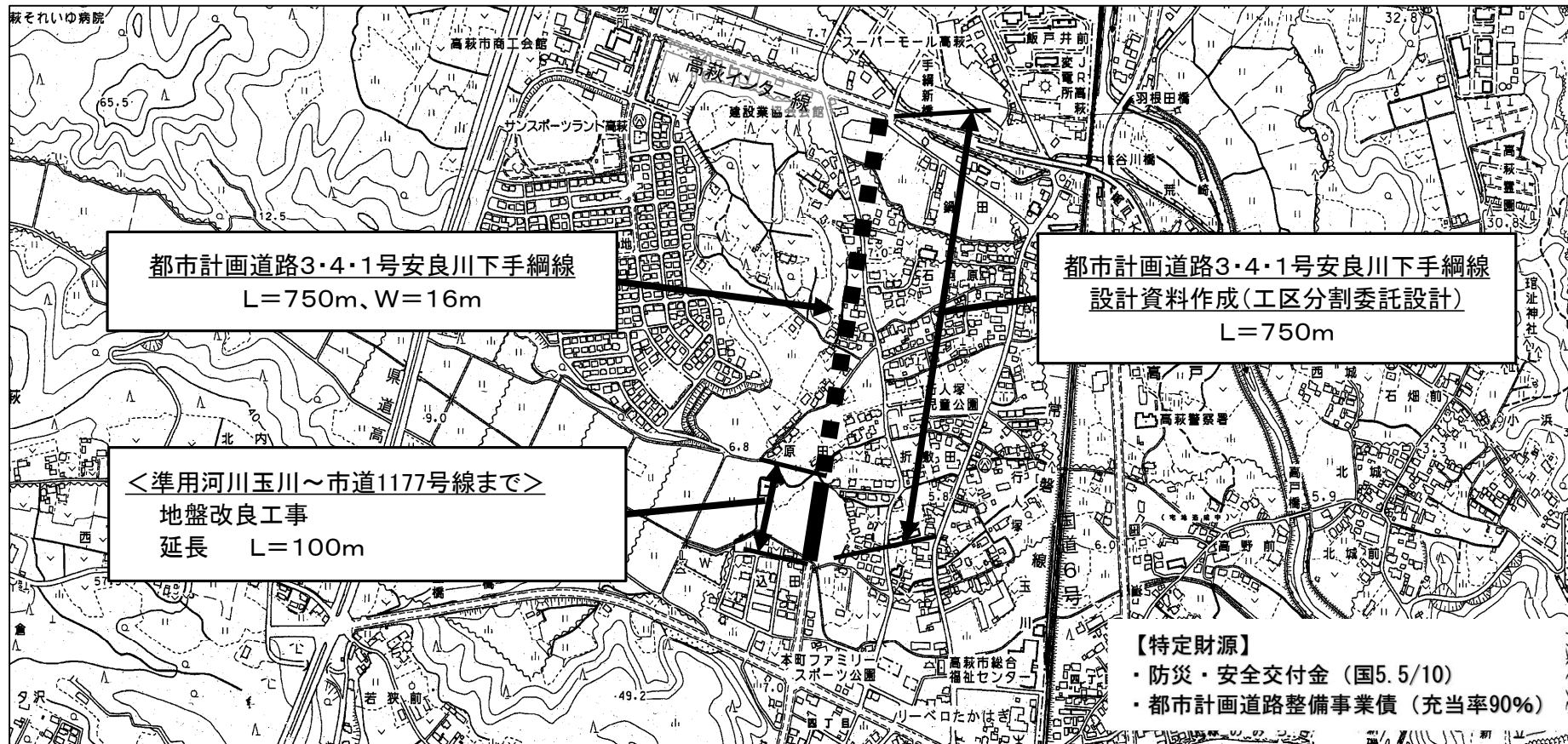
対策工事の検討・実施(R7以降予定)

街路整備事業

R5予算額 12,948千円

都市建設課

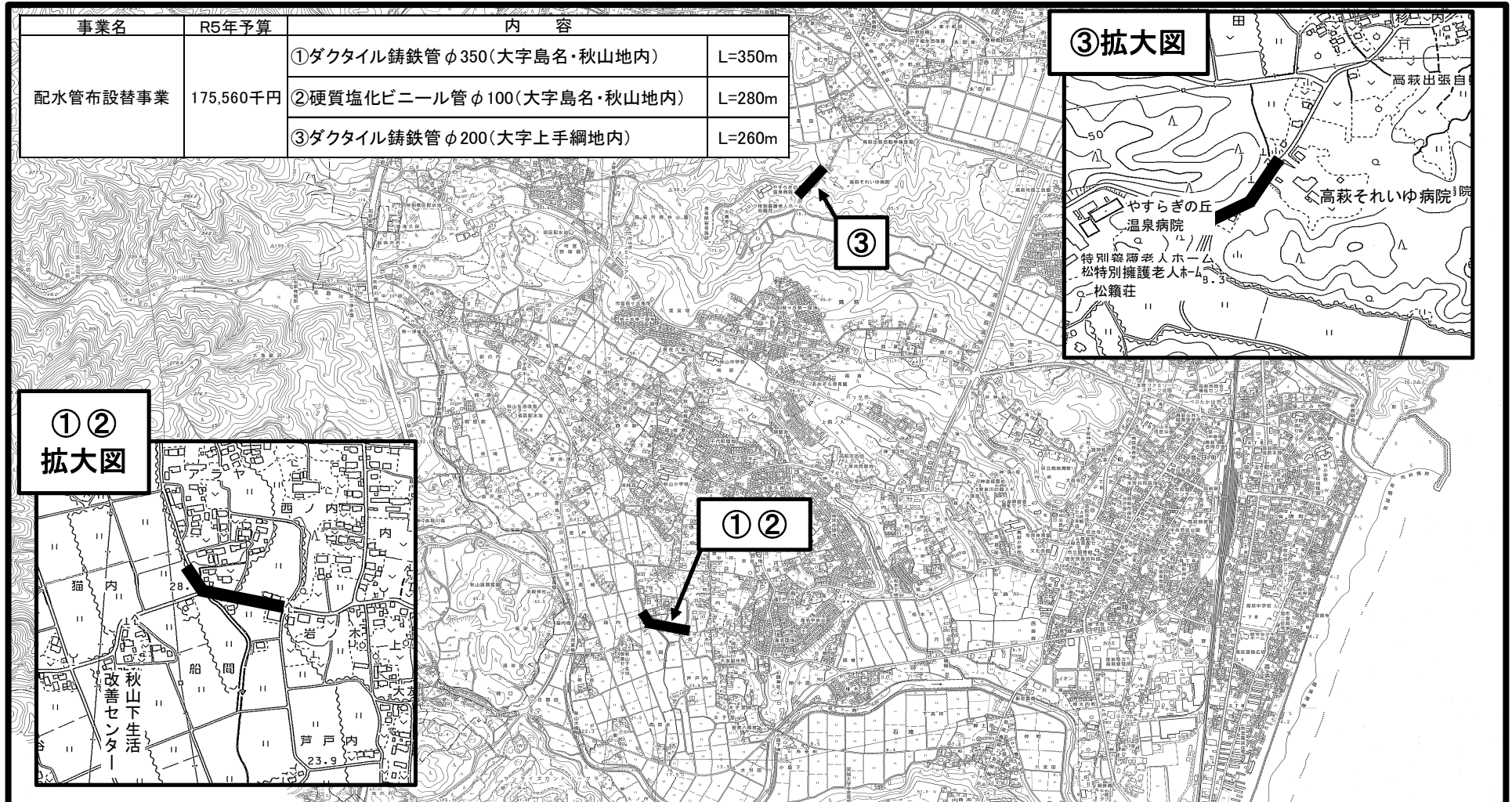
都市計画道路3・4・1号安良川下手網線の事業進捗を図るため、工区分割設計を行い工事発注に必要な図書を作成するとともに、軟弱地盤箇所
の地盤改良工事を実施する。



配水管布設替事業

R5予算額 175,560千円

水道課



配水管布設事業

R5予算額 54,670千円

水道課



工業用水道配水管布設替事業

R5予算額 60,170千円

水道課

